



平成 29 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社白洋舎  
代表者名 代表取締役社長 五十嵐 素一  
(コード番号：9731 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役 小林 正明  
電 話 03 - 5732 - 5111 (代)

## 連結子会社間の合併に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である北海道リネンサプライ株式会社と北洋リネンサプライ株式会社との合併について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 合併の目的

北海道リネンサプライ株式会社は、ホテル向けリネンサプライ事業、旅客車に係る鉄道リネンサプライ事業、法人向けクリーニング事業を展開しており、北洋リネンサプライ株式会社は、ホテル向けリネンサプライ事業を主たる事業としております。北海道においてリネンサプライ事業を展開する 2 社の合併により、投入する経営資源の集中を図るとともに、業務の効率的な運営を実現することで、当社グループの企業価値向上を図ろうとするものであります。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併決議取締役会	平成 29 年 2 月 22 日 (合併当事会社)
合併契約締結	平成 29 年 2 月 22 日 (合併当事会社)
合併承認株主総会	平成 29 年 3 月 27 日 (北洋リネンサプライ株式会社) 平成 29 年 3 月 30 日 (北海道リネンサプライ株式会社)
合併期日 (効力発生日)	平成 29 年 10 月 1 日 (予定)

##### (2) 合併の方式

両社対等の精神を持って合併いたしますが、手続き上、北海道リネンサプライ株式会社を存続会社、北洋リネンサプライ株式会社を消滅会社とする吸収合併方式とし、北洋リネンサプライ株式会社は解散いたします。

##### (3) 合併に係る割当の内容

会社名	北海道リネンサプライ株式会社 (存続会社)	北洋リネンサプライ株式会社 (消滅会社)
本合併に係る 割当比率	1	1.6

\*株式の割当比率（以下、「合併比率」といいます）

北洋リネンサプライ株式会社の株式 1 株に対して、北海道リネンサプライ株式会社の株式 1.6 株の割合をもって、存続会社である北海道リネンサプライ株式会社の株式を交付いたします。

\*合併比率の算定

本合併比率につきましては、公正性を確保する観点から、独立した第三者機関である株式会社 AGS コンサルティングに算定を依頼いたしました。合併比率算定にあたっては、将来のキャッシュフローを基準とした DCF 法（ディスカウントキャッシュフロー法）を採用して価値評価を行い、その結果を総合的に勘案して決定しております。

- (4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い  
該当事項はございません。

### 3. 合併当事会社の概要（平成 28 年 9 月 30 日現在）

	存続会社	消滅会社
(1) 商号	北海道リネンサプライ株式会社	北洋リネンサプライ株式会社
(2) 本店所在地	札幌市白石区東札幌 1 条 1-1-20	札幌市東区北 6 条東 5-1-6
(3) 代表者	代表取締役社長 田中 伸	代表取締役社長 吉村 勉
(4) 事業内容	リネンサプライ、クリーニング	リネンサプライ、クリーニング
(5) 設立年月日	昭和 42 年 9 月 1 日	昭和 38 年 4 月 19 日
(6) 資本金	50 百万円	25 百万円
(7) 総資産	1,209 百万円	441 百万円
(8) 発行済株式数	100,000 株	50,000 株
(9) 株主	株白洋舎 80% 北海道旅客鉄道(株) 10% 株廣瀬商会 10%	白洋舎 100%

### 4. 合併後の状況（予定）

(1) 商号	北海道リネンサプライ株式会社
(2) 本店所在地	札幌市白石区東札幌 1 条 1-1-20
(3) 代表者	代表取締役社長 田中 伸
(4) 事業内容	リネンサプライ、クリーニング
(5) 資本金	75 百万円
(6) 決算期	9 月 30 日
(7) 株主	株白洋舎 88.88% 北海道旅客鉄道(株) 5.56% 株廣瀬商会 5.56%

### 5. 今後の見通し

本合併は、当社連結子会社間の合併であり、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上